

PD606/204 バージョンアップの作業手順

PD606/204 本体ソフトウェアを行って頂くための操作手順です。作業を間違えますと、正常に使用できなくなる場合もありますので、本紙をよくお読みになってから作業を行ってください。また、本説明では PD606 における説明になっておりますが、PD204 でも作業は同一になります。

●バージョンアップ用ディスクの作成

PD606 のバージョンアップには DVD-RAM もしくは CD-R/RW ディスクが必要です。また、バージョンアップ用ディスクの作成には DVD-RAM(UDF1.5)、もしくは CD-R/RW(ISO9660) への書き込みに対応したパソコンが必要です。詳しくはご使用になるパソコンに搭載されている OS の説明書を参照して頂くか、各メーカーへお問い合わせください。

バージョンアップ・ファイルは、Zip 形式で圧縮されています。従って、ダウンロードした後に Zip 形式ファイルの解凍ツールを使って正しく解凍作業を行ってください。

解凍後には“PD606V ***.MOT”と言うファイルが出来上がります(*の部分はバージョン番号を示していますので、バージョンにより数値もしくは文字が変わります)。解凍後に出来たファイルをお使いのパソコンよりディスクのルートディレクトリ（最上階層）に保存します。

1・パソコンに接続された DVD/CD ドライブを使用する場合

DVD-RAM もしくは CD-R/W ディスクをドライブに挿入します。※ DVD-RAM ディスクを使用される場合には事前に PD606 でディスクフォーマットする事を推奨します。

パソコンにディスクがマウントされたら、解凍後のバージョンアップ・ファイルをディスクのルートディレクトリ（最上階層）に保存します。DVD-RAM の場合には UDF1.5 フォーマット、CD-R/W の場合には ISO9660 フォーマットで保存してください。保存の方法はご使用になるパソコンの OS やライティングソフトにより異なりますので、OS やソフトウェアの説明書等を参照して頂くか、各メーカーへお問い合わせください。

2・PD606 の USB モードを使用する場合（Windows / DVD-RAM のみ対応）

PD606 へ DVD-RAM ディスクを挿入してください（未フォーマットディスクを挿入された場合には自動的にフォーマットのメニューへ進みますので、ディスクフォーマットを行ってください）。

PD606 とパソコンを USB ケーブルで接続します。PD606 の SYS SETUP にある“USB to PC”メニューを選択し“ENTER/YES”キーを押します。

パソコンに DVD-RAM ディスクがマウントされたら、解凍後のバージョンアップ・ファイルをディスクのルートディレクトリ（一番上の階層）へ保存します。保存の方法はご使用になるパソコンの OS やライティングソフトにより異なりますので、OS やソフトウェアの説明書等を参照して頂くか、各メーカーへお問い合わせください。

保存が完了したら、パソコン上で USB 接続を解除した上で PD606 を取り外します。取り外しが完了したら、PD606 の“USB to PC”メニューを解除します。

※ USB 接続・解除方法の詳細については、PD606 取扱説明書“第 6 章パソコンへのインポート、パソコンとの接続方法”を参照ください。

● PD606 のバージョンアップ作業

注意 !!

バージョンアップでは PD606 本体に内蔵された Flash ROM の消去・書き換えを行います。
消去・書き換え中は絶対に電源を切ったり、PD606 本体の操作を行わないでください！
正常に起動できなくなる場合があります。

- 1・カレント・ドライブに DVD を選択し、バージョンアップ用ディスクを PD606 本体に挿入します。
- 2・スキャンディスク完了後、自動でバージョンアップ・ファイルが認識されます。

下記の様な画面が表示されます（*の部分はバージョンにより数値もしくは文字が変わります）。

```
- -VerUP Main- -  
PD606V ***.mot  
ENTER:Yes,EXIT:No
```

※バージョンアップファイルが認識されない場合にはバージョンアップファイルが正常に Zip 解凍されていなかったり、ディスクに書き込まれていない可能性や、フォーマットが UDF1.5/ISO9660 以外で書き込まれているなどが考えられます。

- 3・“ENTER” ノブを押します。
- 4・バージョンアップ作業に入り、システムメモリーの消去・書き換え・検証が行われます。
- 5・“Complete” の表示後、通常起動状態になります。※ PD606 でフォーマットされていないディスクや CD-R/RW を使用した場合には“DIRECTRY SEL”の画面になります。
- 6・ディスクを取り出します。
- 7・PD606 の電源を切ります。電源が切れたら接続しているバッテリー及び DC 入力を取り外し、本体への電源供給を完全に遮断してください。
※ TC PWR Timer の設定に関わらず、内蔵 TC GEN も停止しますのでご注意ください。
- 8・バッテリー及び DC 入力を接続して PD606 を起動させます。

以上で作業は終了です。現在のバージョンは“SYS SETUP”にある“Version”で確認することができます。

補足：SETUP メモリーの初期化について

- バージョンアップの内容によっては PD606 本体に内蔵されている SETUP メモリーを初期化する必要があります。ホームページにあるバージョンアップの内容説明に SETUP メモリーを初期化するように説明がある場合には、必ず以下の作業を行ってください。

MENU モードに入り“SYS SETUP”を選択します。“Sys Initial Memories”を選択し、“ENTER”ノブを押します。“Completed!”表示後、MENU モードが表示されたら、“EXIT”ボタンを押して起動画面に戻ります。

※ PD606 の設置内容及びユーザーセットが初期設定値に戻ります。